

♪ オーガニックコート ♪ のご案内

今までの経緯

数年前、福崎町立図書館の南に広い空き地があり、工事をしていて何ができるのだろう、と思って、長い間、ようすを眺めていました。ある時、気がつけば立派なドーム、さるびあドームが出来ていました。この施設を使わないともったいない、当時気にかけていたことが頭をよぎり、オーガニックマーケットをしたいと思うようになりました。ここから、オーガニックコートは始まりました。今は、大自然に近い、藤の木山自然公園・芝生広場に会場を移転して行っています。

近隣には、たつの市や姫路市、神崎郡市川町や神河町にたくさんの有機農家があります。オーガニックにこだわった飲食店やお菓子などの加工食品の製造者さんもたくさんいます。そういう人たちが、地域やわだかまりなく、垣根をこえて集まれる場所を作りたいというのが希望でした。これから有機農業やオーガニックの飲食を始めたいと思っている人も、ここから出発点として変えていきかけになればと思います。オーガニックの農産物や食品を求めている人にも、オーガニックの情報が集まる場所として、利用して頂けたらと思います。だから、名称を「オーガニックコート(中庭)」としました。映画「未来の食卓」で、子供たちとご年配の方が、オーガニックについて談笑する光景が印象に残っていて、そういう場所を作りたいと思いました。そこは学校の校庭だったと思います。

普通のマーケットでは、こだわっていない普通のモノ(食べ物など)が良く売れます。簡単に美味しく安く作るために添加物や農薬まみれの食材や調味料があり、そしてそういうものには、人を引き付ける快楽性や習慣性があって、お祭り気分と相まってよく売れます。一方、そういうものを使わない、こだわったオーガニック飲食は人気がないといわれています。だから、なんでもありではない、きちんとしたルールのある、オーガニックマーケットが必要なんだと思います。

オーガニックコートは、福崎町のさるびあドームで、2016年11月に第1回目を開催し、2019年5月に12回を終えました。ただ、集客が伸びず会場を変更することにしました。

2019年9月22日の開催から、会場を藤の木山自然公園に、移転する事にしました。理由としては、自然という力を借りたい、と思ったからです。(・オーガニックのイベントなので自然の中のほうが似合っているし癒しの効果も期待できる。・芝生の上で自由に遊べる。・子供も安全に遊べる。・大地とのつながりを感じられる。・自然観察やハイキングなどの他の楽しみがある。)よいことばかりでは、ありません。(・雨の問題。・水や電気が不便。・公共交通機関が不便。・テーブルや椅子、テントといった設備の持参。)藤の木山自然公園の場所を借りるのに、姫路市と地元自治会に多大なご協力を頂いています。

オーガニックコートは特別なイベントです、とよく伺います。それは、オーガニックという目的を持ったイベントだからだと思います。集客だけを目的とした、祭りとは違うということだと思います。そのことは、ずっと大切に守っていきたいと思います。

「オーガニックで遊ぶ」そんなことをテーマに考えています。もう頑張らなくてもいいかなあ、出店者さんもお客さんも、みんな一緒になって、自然の中でのんびりできたらいいのじゃないかなあ。そんな気持ちで、皆さん、出店者さん、気軽に参加してください。(もちろん、主催者は宣伝に、集客に頑張ります。)

オーガニックコート（マーケット）募集要綱・出店要綱

♪ オーガニックコート ♪ 出店者募集（スタッフも募集）

趣旨：

コート(COURT)「中庭」。オーガニックで環境や身体に良いモノを作っている人、目指している人、求めている人が集う居場所。ここからオーガニックが地域で広がっていく、中心でありたいと願います。マーケットの形式をとりますが、ただ単にモノを流通させるだけではありません。楽しかったよ、おいしかったよ、ありがとう、またそこから新しい会話が生まれてきます。人と人がつながっていく、そんなオーガニックコートを皆で作っていきませんか。

今の時代は、美味しいものは添加物や生産・製造技術でいくらでも作れます(ごまかしの食べ物です)。安全でないかも知れないものに、基準を作って安全であるかのように装っているのが今の世の中です。安全なものを作るのは、農水産物も食品も難しいです。難しいからといって、命や健康をないがしろにはしてはいけません。あなた自身、ご家族、子どもたちがいつまでも健康でいられるために。

目的：有機農業や有機食品の啓蒙と普及を通して、健康的な生活の提案をする。

それらを志す人たちが、集まり連携を取り合っていくことを支援する。

名称： オーガニックコート藤の木山

日時： 別に決める 10時～15時

(8:00 から 9:30 までに搬入、15:30 から 16:30 までに搬出。)

(年に数回。開催予定については、最新情報でお確かめください。)

場所： 藤の木山自然公園 芝生広場 (兵庫県姫路市山田町南山田)

内容： オーガニック・マーケット (出店の指針あり)

- ・農産物及び加工品、種苗の販売
- ・食材の販売
- ・飲食品の販売
- ・手作り小物の販売
- ・展示
- ・リラクゼーションブース
- ・音楽演奏
- ・講演
- ・その他、趣旨に沿った事

出店料： 1000円

申し込み締め切り： なるべく開催の1か月前までをお願いします。

出店内容などにより、出店をお断りすることがあります。ご了承ください。

主催：オーガニックコート実行委員会

詳しくは連絡先 090-7879-8736

メール orgcourt@herbs.itigo.jp

協力： 自然農連絡会

免責：小雨決行とします。

ただし、以下の場合には中止します。

- 1、当日の朝、あるいは開催時間中に雨が予想され場合。
- 2、地震や風水害などの災害や惨事により、道義上中止するべきと判断される場合。
- 3、設備などにトラブルが発生した場合や危険が想定される場合。
- 4、姫路市や管理団体から、正当な理由をもって中止の要請があった場合。

2019年7月

♪ オーガニックコート ♪ 出店要綱

- ・搬入は、8時から9時半まで。搬出は、3時半から4時半まで。
荷物が多くなるとお思いますので、車で近くまで行けるようにします(芝生を傷めない)。
出店者の車は、フェンスの横に駐車出来るようにする予定です。
搬入・搬出時間以外は、会場付近でのお車の移動はお控えください。
- ・出店料:1000円(当日、集めます。)
ブース大きさ約 2.5m 四方(隣に迷惑のない程度に使ってください)
テントの必要な方はご持参ください。(飲食の方は、テント必須)
テーブルと椅子、商品棚などもご持参下さい。
- ・電気:原則なし。どうしても必要な方は、主催者に相談してください。
(長い延長コードを使えば、電気を使えるのですが、出力などは不明)
- ・水道:駐車場入り口の管理棟の裏に、蛇口が一つあるのみ。
水を必要な方は、ポリタンクをご持参ください。
- ・トイレ:駐車場の入り口にあります。
- ・火気使用:カセットコンロは可。
プロパンガスのコンロはご相談ください。
炭火などの直火は禁止。
芝生の上に直接火器をおかないで下さい。
必ず消火器をご持参ください。
保安林が近くにあるため、火気の使用には特に気をつけてください。
- ・加工食品を販売される方は、製造許可や届出があること。
- ・飲食の方は、露天商の許可(姫路市)があり、その責任において出店することが望ましい。
- ・露天商の許可をお持ちでない方は、オーガニックコートとして露天商の許可を取っていますので、その許可の下で、出店できます。主催者の指導に従ってください。(飲食の出店をしてみたい方はご相談ください。)
- ・雨天時の対応:小雨は決行とします。
大雨の時は中止です。その判断と告知については後ほど決めます。
- ・積極的に美化にご協力ください。
各ブースから出たゴミはもちろん、それ以外のゴミも拾い持ちかえって下さい。
帰る時には、芝生広場や駐車場など、ゴミ拾いをして帰って下さい。
- ・終了後(15:00~15:30)簡単なミーティングをしますので、お集まりください。
- ・設備の破損箇所などがあれば、直ちにスタッフに連絡をしてください。
- ・藤の木山自然公園は、イベントをする施設ではないので、姫路市と地元との協議の上で、「試用」として使わせて頂いています。長く使っていくためにも、地元迷惑行為のないように、やってもらって良かったといってもらえるような会にしたいと思います。ご協力をよろしくお願いします。
- ・その他、不明な点はスタッフにお尋ねください。
- ・危機管理として、現場対応、迅速対応を原則としますので、問題や異常がありましたら、直ちにスタッフにご連絡ください。

オーガニックコートで販売する農産物、飲食品、加工食品の指針

基本概念

食は、それをもって健康を増進させるものであって、それをもって健康を害してはいけない。

これで安全というものは存在しない。常に向上心を持ち、さらなる安全を目指して欲しい。

自信と誇りを持ち、常に名人でありましょう。

放射能汚染を拡大させてはいけない。

常に、謙虚に調べ、学び、考え、改善をして、向上していくことを望みます。

出店し他の出店者やお客さんとの交流により、さらに啓発されていくことを願います。

《 農産物の栽培から販売までの指針 》

食べる人の健康を第一に考えます。

すべての命と生命倫理を尊重します。

環境汚染のないように配慮して栽培すること。

使う資材(種苗、薬剤、肥料など)について、常に良いかどうか調べ考える姿勢を持ちましょう。

栽培履歴を記録し、消費者に栽培方法や資材などを積極的に説明しましょう。

- ・種苗:タネや苗の自給を目指していきましょう。販売時に品種名を書くようにするとよい。
- ・農薬:化学合成農薬(殺虫剤・殺菌剤・除草剤)、木酢液、竹酢液は使わない。
隣接する田畑で他人が農薬を使用している場合は、1畝以上の緩衝スペースを設ける。
- ・肥料:化学肥料や下水汚泥肥料は使わない。
使用する有機質肥料は、(原料や餌にまで遡って)出所のわかるものを使いましょう。
過剰施肥にならないように配慮しましょう。(硝酸態窒素の問題)
- ・畜産:ストレスの少ない飼い方を尊重しましょう。
飼料は、原料にいたるまで、出所のわかるものを使いましょう。

《 飲食品、加工食品の加工から販売までの指針 》

- ・加工食品を出店する場合は、それぞれの加工食品の製造許可や届出が必要です。
- ・飲食出店の場合は姫路市の露天商許可を取得していることが望ましい。オーガニックコートで露天商の許可を取っているので、その許可の下で出店することも可能です。
- ・使用食材については、以下に指針を示します。但し、主原材料でなく、且つ、現実的に入手不可能なものは、この限りでないとしします。
- ・原材料について常に勉強し、知識を豊富に持ち、安全なものを使いましょう。(合成添加物、漂白剤、トランス脂肪酸、遺伝子組換え作物、放射能汚染を危惧されるものを含まない、あるいは使用しない。塩、砂糖などは高度に精製されたものを使用しない。)
- ・加工に使う農産物については、化学合成農薬、化学肥料を使っていないものを選び、使いましょう。
- ・調味料は昔ながらの製法に基づいて作られたものを使いましょう。
- ・信頼できる表示や品質のものを使いましょう。
- ・原材料を明記し、消費者に積極的に説明し、質問には丁寧に答えましょう。
- ・食器類は再利用できるものを使いましょう(推奨)。
- ・会場で使用するコンロなどの加熱調理器具は IH(電磁調理器)を使わない。(公共の場であり、ペースメーカー装着者や電磁波の環境への影響を配慮するため。)
- ・消防署(火器を使う場合)、保険所の指示に従いましょう。

提出 年 月 日

♪ オーガニックコート ♪ 出店申し込み

開催日： 20 年 月 日

ブース名：

お店の名前：

代表者氏名：

住所：

連絡先 Tel

Tel(携帯)

Mail

出店内容：

分類： 農産物 種苗 加工品 飲食 雑貨 リラクゼーション その他

具体的な出店内容：

設備： 火器を使いますか？ 具体的に何を。

電気を使いますか？(容量の少ないもの、電熱器不可) 具体的に何を。

ブースの簡単な紹介や説明。(チラシなど掲載用 50字ほど)。

(主催者側が編集する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。)

製造や露天商の届出や許可をお持ちでしたら、書いてください。:

その他、ご希望やご意見など:

出店内容により、あるいは、出店希望が多数の場合、お断りすることがあります。ご了承ください。

お問い合わせや提出は、スタッフに直接、または、メール、ファックスで。

電話 090-7879-8736

メール orgcourt@herbs.itigo.jp

ファックス 0790-20-7115